

課題名	有用ゼブラフィッシュ系統のゲノム情報整備による高品質化
課題管理者	川上 浩一 国立遺伝学研究所 発生遺伝学研究室
実施期間	2018 年度
概要・実施体制	遺伝子トラップ法・エンハンサートラップ法を用いて作製されたトランスジェニックゼブラフィッシュのトランスポゾン挿入部位を決定する。近交系ゼブラフィッシュのゲノム塩基配列を決定する。
成果	